

平成27年度「男女共同参画推進フォーラム」募集ワークショップ(パネル展示の部) 参加者へのメッセージ

| P NO | 団体・グループ名 | タイトル | 参加者への呼びかけ文 | 配付資料 | |
|---------|------------------|--|---|------|----|
| | | | | 有無 | 金額 |
| 1 | 一般社団法人日本ベビーダンス協会 | 子育てを切り口とした男女共同参画推進活動『パパと赤ちゃんとのベビーダンス』 | 日本ベビーダンス協会では、子育てを切り口とした男女共同参画推進講座として、日々活動を行っています。 初めての父子での留守番で、父のアイデアがヒントになって生まれたベビーダンス。 ベビーダンスを体験すれば、父が自然に育児に参画でき、親子と家族の絆が深まります。パパには、具体的な赤ちゃんとの遊び方・あやし方となり、親自身のストレス緩和に役立ちます。 参加者のパパ達からは、「初めてママなしで子どもと関わった。自信がついた」という声や、「パパがベビーダンスに通うようになってから積極的に育児や家事に関わってくれるようになった」というママからの嬉しい声も寄せられています。ぜひ展示スペースにお立ち寄りください。 | 有 | 無料 |
| 2 | ねりまジェンダー研究会 | 『災害と女性』 | 地震、洪水、竜巻、火山噴火…などの自然災害満載の島国に生きる私たち。いっような形の被災をするかわからないだけに、地域での防災活動や復興活動にジェンダー視点を取り入れる重要性を考えます。 | 無 | |
| 3 | 筑波大学ダイバーシティ推進室 | 筑波大学における女子中高生の理系進路選択支援の取り組みと課題 | 筑波大学では、平成25年度より国立研究開発法人科学技術振興機構の採択を受け、女子中高生の理系進路選択支援事業に継続して取り組んできました。 具体的には、夏に「リケジョサイエンス体験合宿」として、2泊3日の期間を通じて筑波大学の女性研究者との懇談会や、理系研究室での実験体験、大型施設の見学会などを開催しました。また、冬には「リケジョサイエンス・カフェ」として、つくば地区の研究機関・企業の女性研究者との懇談会を開催してきました。 これらの企画は毎年多くの参加者から好評を博すことができましたが、その一方でいくつかの課題も明らかになりました。本パネル展示では、こうした課題を含めたこれまでの取り組みを報告し、幅広い方との意見交換を図りたいと考えています。 | 有 | 無料 |
| 4 | 図書館員のキャリア研究フォーラム | ジェンダーを探そう@Library ~ Look at Your Library with gender perspective ~ | 2013年に発足した図書館員のキャリア研究フォーラムでは、図書館および情報事業に関わる女性のキャリアの現状と課題について考え、情報交換等を通じて問題意識を広く共有し、館種・職種の違いを超え、図書館をめぐる多様な職業のネットワーク構築を目指しています。 今回は、①図書館・情報事業に関わる女性のキャリア形成についての定例会・研究会の中間報告をまとめたIFLA(国際図書館連盟)2014年度リヨン大会で発表したポスター、②リヨン大会で世界の図書館員から集めた女性の働き方や専門性などキャリアに関するメッセージ、③国内外の“主張する図書館”の写真を展示し、男女共同参画センターだけでなく、公共・大学図書館などでも「ジェンダー視点」をもった発信ができるという提案を行います。 この展示をヒントに、あなたの身近で、ジェンダーを探そう@Libraryをやってみませんか？ | 有 | 無料 |
| 5 | 埼玉県男女共同参画推進センター | スポーツと女性 | 「オリンピックで印象に残る場面は？」と問われ、女性アスリートの活躍を思い浮かべる人も多いのではないのでしょうか。 近年のスポーツにおける女性の躍進は目覚ましく私たちに強い印象を残しています。先のロンドンオリンピックは、参加した全ての国・地域で女性選手を派遣し、全競技で女子種目が開催されるなど記念すべき大会となりました。日本においても、女性の参加者数が男性を上回りメダル獲得に大きく貢献しました。 参加が進む一方で、女性特有の課題も見えてきました。パネルでは、女性アスリート特有の課題を、①身体的課題②出産・育児と競技継続への課題③セカンドキャリアの課題④組織の参画への課題⑤ハラスメントにおける課題として取り上げています。 2020年の東京オリンピックに注目が集まる今、パネルを通して、スポーツの分野で女性がより活躍できるためには何が必要であるか考えてみてください。 | 有 | 無料 |

※各団体のパネル展示の実施時間、場所については別紙ワークショップ・パネル展示一覧をご覧ください。

平成27年度「男女共同参画推進フォーラム」募集ワークショップ(パネル展示の部) 参加者へのメッセージ

| P NO | 団体・グループ名 | タイトル | 参加者への呼びかけ文 | 配付資料 | |
|---------|---------------|-------------------------------|--|------|----------------------------|
| | | | | 有無 | 金額 |
| 6 | クォータ制の実現をめざす会 | 「クォータ制」は鍵なり ~女性参政権 これまで&これから~ | <p>◇「平和なくして平等なく、平等なくして平和なし」「権利の上に眠るな」郷土の大先輩、市川房枝さんの言葉です。「婦選は鍵なり」という先達の活動があったからこそ「終戦」後、参政権を得て0⇒8.4%の女性国会議員が誕生しました。</p> <p>◇以来、私たち女性は「選挙権」を行使してきましたが、「被選挙権」は十分に発揮していません。「連記制」投票だった初回記録は、小泉政権まで60年余、最高記録でした。</p> <p>◇2014年12月の総選挙結果9.5%は世界平均22.3%(2015年1月現在)の半分以上、世界最下位グループです。女性差別撤廃条約ができて30年、北京女性会議から20年、世界各国が国連女性差別撤廃委員会の助言で施策を進める中、日本が怠ってきた証です。</p> <p>◇202030⇒203050が目標です。一票の格差(最高裁違憲判決)是正と、社会的代表制を確保する選挙制度へ改革が必要です。日本版クォータ制と一緒に実現していきましょう!</p> | 有 | 無料、 有料 (300) 両方あり |

※各団体のパネル展示の実施時間、場所については別紙ワークショップ・パネル展示一覧をご覧ください。